

田植え体験 2 題



一列に並んで一斉に

奥日野の里山で年間様々な農産物や加工品づくりを体験してもらおうと開かれている里山元気塾（小谷博徳塾長）の5月講座として、5月15日、上菅地内の水田で田植え体験が行われました。

米子市、鳥取市など町内外から集まつた参加者約30名は、水が張られた水田に一列に並び、苗を一本ずつ手で植えていきました。農作業経験の少ない参加者たちは、田植えを通して自然や農業の大切さを実感しました。

田植えが終わった後、参加者は菅福社会体育館で開かれた下上菅集落の「代みて」に参加、春の山菜づくり料理を楽しみました。

「代みて」は、集落の田植えが終わつた後、ご馳走を持ち寄つて疲れを癒す農村の伝統行事です。

ジゲの行事を共に楽しむ

里山元気塾で田植えと「代みて」交流

じげの話題

あなたの声や地域、職場での話題をお寄せください。

★役場総務企画課まで（電話 72-03331）

おいしいお餅になあれ

根雨小学校田植え



上級生に教わりながらていねいに

5月16日、根雨小学校児童による田植えが、同校近くの水田で行われました。

この田植えは、子どもたちに生産の喜びを学んでもらおうと、勤労生産・農業体験学習として行われているものです。

水田に裸足で勢ぞろいした全校児童たちは泥の感触に大喜び。慣れない作業でしたが、友達同士声を掛け合い、楽しみながら一本ずつ大切に植えていきました。

今年作付けした品種はヒメノモチ。この田植えをスタートとして、秋の刈り入れまで全て学校が管理します。収穫したもち米は来年、保護者と一緒に餅つきをして収穫を祝い、また稲わらはわら細工の材料にしたりと、子どもたちは農業体験を通していろいろなことを学びます。

「これからの人権教育とは

町人権・同和教育推進協議会講演会

5月18日、町人権・同和教育推進協議会総会が山村開発センターで開かれました。



熱く語る宮倉さん



優勝した富田さん（左）

町民ゴルフ大会

5月22日、町民ゴルフ大会（町体育協会ゴルフ部主催）が神郷カントン

リーグクラブ（岡山県）で開かれ、7月9日に行われる郡民体育大会での優勝を目指し、町内のゴルフ爱好者20人が青空のもと、得意のゴルフの腕をふるいました。

結果は次のとおりです。

優勝＝富田弘文さん（ベストグロス）

準優勝＝山根寿子さん

第3位＝田貝英雄さん

第4位＝渡部不二夫さん

第5位＝西村実さん

第6位＝川上一正さん

れ、宮倉玲子さん（南部町）を講師に招き、「人権教育は家庭と地域から」と題して講演が行われました。宮倉さんは、県人権問題講師団の講師を務められたほか、現在は民生委員として活躍されています。講演では、宮倉さんの経験をもとに、これからの人権教育のあり方、人権の出発点である家庭内の人権教育などについて語られ、参加者は宮倉さんの熱い思いを感じながら、真剣に聞き入っていました。

たたらの歴史を知る

近藤家の古文書を展示「日野郡のたたら展」

6月1日から27日まで、町図書館で「日野郡のたたら展」が開かれて

います。

今回は、近世の日野郡のたたら製鉄だけでなく、産業・文化振興の中核的役割を果たした近藤家ゆかりの古文書を中心とした38点が展示されています。



まちの歴史に思いをはせる

1日には県公文書館の学芸員も訪れ、近藤家やたたら製鉄の歴史などについての詳しい解説がありました。訪れた人々は、解説に耳をかたむけながら展示品をひとつひとつゆっくりと眺めていました。



地域のみんなで体力づくり

ジゲの交流と健康づくり

奥渡地区ウォーキング

健康づくりと地域の交流を図るうと、6月5日、奥渡地区ウォーキング

リー（奥渡地区公民館主催）が開かれました。

この日は奥渡地区の住民約30名が参加、奥渡公民館を発着点とした6キロ、4キロ、2キロのコースに分かれて自分のペースでウォーキングを行いました。

当日はあいにくの小雨模様でしたが、子どもからお年寄りまでが声をかけ合い、それぞれが元気に、ゴールしました。